

特集 Feature Articles

来春、6チャンネルが放送開始! V-High放送の 現在地と可能性

6 channels launch broadcasting next spring: Current Status, Potential for V-High Broadcasting

8 アニマックス&AXN Animax / AXN 10 NOTTV

12 フジテレビ Fuji TV

13 NOTTV対応最新スマートフォン紹介

Latest smartphones supporting NOTTV

14 LTEブロードキャスト基礎解説

LTE broadcasting primer

特別取材 Special Reports

16 日本のコンテンツをアジアへ(4) (最終回)「放送コンテンツ海外展開促進機構(BEAJ)」
Japanese Content to Asia (Final) Broadcast Program Export Association Japan (BEAJ)18 日本のコンテンツを海外へ(イギリス編)「クールジャパン英国展開の課題と可能性」
Japanese Content Overseas (U.K.) Challenges, Potential for "Cool Japan" in U.K.

特別対談 Dialog

68 有料放送のあるべき姿(2) ゲスト/渡辺一正氏 前(株)ジュピターテレコム 商品企画本部長 ホスト/酒井彰
Discussing the Desirable Form of Pay TV (2)
Guest: Kazumasa Watanabe, Fmr. Jupiter Telecom Product Planning Department Manager Host: Akira Sakai

Convention Report

50 「サテライト2014」セッション編／展示会編 取材・文/神谷直亮
Satellite 2014, Sessions & Exhibits by Naoakira Kamiya

Special Interview

72 『薔薇色のブー子』福田雄一監督 Rose Color's Buko Yuichi Fukuda, Director

シリーズ Series Articles and Columns

20 初音ミク考 ⑧ 企業とCGM 取材・文/加納 真
Hatsune Miku Analysis (8) Business and CGM, by Shin Kanou22 メディア新陳代謝 ② 取材・文/鈴木祐司
Media Metabolism (2), by Yuji Suzuki26 地上デジタル放送・成功の条件 ④⑤ 文/天地 諒
Requisite Success Factors for Digital Terrestrial Broadcasting (143), by Ryo Amachi28 メディアまんだらげ ④⑤「米国映像配信業界の最新事情」取材・文/猪股英紀
Media Potpourri (143), by Eiki Inomata31 発信!CS放送の現場から ③ 文/吉沢雅治
On The Beat: CS Broadcasting Today (91), by Masaharu Yoshizawa36 テレビで使えるAndroidアプリ紹介 ⑨
Android Apps for TV (9)38 考えるメディア ④④ 文/福田 淳
Thinking About Media (144), by Atsushi Fukuda54 メディア関係者のための新資本市場入門 ⑥⑥ 文/ウォール街のネコ
Introduction to New Capital Markets for Media Associates (60), by Neko on Wall Street55 ワハハ本舗 喰始のエンターテインメントのツボとボツ ⑤⑨
Wahaha Honpo's Entertainment Angle: Funny Bones and Broken Bones (59)56 アジア衛星TV最新情報 ④④ 文/長瀬博之
Updates on Asia Sat TV (144), by Hiroyuki Nagase58 日本で受信可能なアジア衛星TV一覧
Asian Sat TV Listings with Reception in Japan

64 Official Information

Announcements from Trade Organizations in Japan

インテルサット(Intersat)/衛星放送協会(JSBA)/日本ケーブルラボ(JLabs)/ケーブルテレビ情報センター(CRI)

67 Information 新作映画紹介
Theatrical Movie Releases74 NEWS FILE 2014年4月1日~28日
Industry News Bits: April 1 to 28, 2014

DATA Industry Figures

40 BS/CS/CABLE/BB加入動向
Subscriber Trends for BS & CS Broadcasting, Cable, Broadband

42 CS-CHANNEL RANKING & MOVING

46 CSチャンネル別プラットフォーム一覧

CS Channel Grids by Platform

48 BSデジタル放送&ケーブルリスト/コンテンツランキング
BS Digital Broadcasters & Cable Operators, Content Rankings

80 購読オーダーシート

Subscription Form

81 定期購読のおすすめ

Subscribe to B-maga

82 バックナンバー一覧

Back Issues



CLOSE SHOT

4年半ぶりに復活したウルフルズが
スペースシャワーTVのプレミアムライブに登場!

4月22日に東京・渋谷のライブハウスWWWで繰り広げられた、《SPACE SHOWER TV“LIVE with YOU”〜ウルフルズ〜》。これは“あなたの側で、生きてる音楽。”をコンセプトにスペースシャワーTVがトップミュージシャンと送るプレミアムライブ番組の第8弾だ。

メンバーはそれぞれソロ活動はしていたものの、ウルフルズとしてのライブは実に4年半ぶりのこと。バンドとしての復活を望んでいたファンにはたまらない、待望の一夜となった。コンサートホールとは異なり220名収容という、アーティストとの距離が非常に近い会場は、アーティストと観客がまさに一体となりヒートアップ。

「ガッツだぜ!!!」「バンザイ〜好きでよかった〜」「かわいひと」など、おなじみの大ヒット曲に加え、「ブヤカチャー!」「ヒーロー」「あーだこーだそーだ!」といった新曲も披露。時に、観客を楽しませ笑わせるMCを挟みながら、最初から最後まで、聴く者をがっちり掴んで離さないトータス松本の魂を揺さぶる圧倒的なパワーのヴォーカル。そしてバンドの絶妙な結束力が生み出すグルーヴ感は、4年半のブランクを全く感じさせなかった。ライブハウスを熱く揺らした彼らのステージの模様は、5月24日(土)21時~22時、スペースシャワーTVでオンエアされる(5月29日(木)20時~ほかリピート放送の予定あり)。

劇中の衣装に身を包んだ
真野恵里菜が
始球式に登場!実物大イングラムが
スタジアムに!

CLOSE SHOT

実物大イングラムも登場! スター・チャンネルとスカパーが
『THE NEXT GENERATION バトレイバー』始球式を開催!

映画専門チャンネル「スター・チャンネル」((株)スター・チャンネル、東京・港区、木田由紀夫社長)とスカパーJSAT(株)(東京・港区、高田真治社長)は、4月20日、QVCマリンフィールドで開催されたプロ野球千葉ロッテマリーンズ vs 福岡ソフトバンクホークス戦を「スター・チャンネル×スカパー!」THE NEXT GENERATION バトレイバー“DAY」とし、同作のヒロイン・泉野明役の真野恵里菜による始球式を開催した。

この始球式は、押井守監督作品『THE NEXT GENERATION バトレイバー』シリーズ

全7章を、4月26日よりスター・チャンネルにて劇場上映後最速で放送することを記念して行なったもの。

当日は、スタジアムに劇中に登場するロボット「イングラム」の実物大モデルが登場し、大賑わいに。始球式では『THE NEXT GENERATION バトレイバー』でシバシゲオ役を演じる千葉繁のスターティングメンバー発表アナウンスで会場が盛り上がる中、真野恵里菜がイングラム仕様の超特大警防型バットを構える井上選手をワンバウンドボールでカラ振りに打ち取っていた。